

令和 6 年度

入学者選抜要項

【インターネット出願の導入について】

秋田公立美術大学では、令和 6 年度入学者選抜（令和 5 年度実施）から、すべての区分でインターネット出願を導入します。

これに伴い、紙媒体の学生募集要項の配布は行いませんので、大学ウェブサイトから閲覧またはダウンロードしてください。

秋田公立美術大学
AKITA UNIVERSITY OF ART



目 次

I	大学概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	令和6年度入学者選抜の概要・・・・・・・・・・・・・・	3
	1 選抜区分と募集人員	
	2 入学者選抜試験実施日程	
III	一般選抜（前期日程・中期日程）・・・・・・・・・・・・	4
IV	学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ（一般推薦・特別推薦）・・・・	7
V	学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・	9
VI	調査書等の取扱いについて（一般選抜、学校推薦型選抜）・・・・	11
VII	社会人特別選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
VIII	編入学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
IX	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	1 身体に障がいのある入学志願者との事前相談について	
	2 令和6年度学生募集要項の発表時期・請求方法について	
	3 令和5年度オープンキャンパス開催日	
	4 入学者選抜試験に関する窓口	
	5 本学へのアクセス	
X	令和7年度入学者選抜の変更点について（予告）・・・・	15
XI	令和5年度入学者選抜結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18

I 大学概要

1 秋田公立美術大学の4つの基本理念

- 「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」
- 「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」
- 「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」
- 「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」

秋田公立美術大学は、4つの基本理念のもと、これまでの美術領域の枠にとらわれない教育と研究によって新しい芸術的価値を生み出し、世界に向けて発信すること、地域の伝統・文化をいかした芸術の創造に取り組むことなどにより、現代における芸術・文化の発展に貢献することを目指します。

また、豊かな教養と深い芸術の専門性を備え、新しい表現を模索しながらグローバルに活躍できる人材を社会に送り出すとともに、美術・工芸・デザインの研究成果を地域に還元することを通して、芸術・文化をいかしたまちづくりを担い、広く社会に貢献することを目指します。

2 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（受入れの基本方針）

秋田公立美術大学は、次のような目的意識を持った学生を受け入れます。

- 「芸術の未知の領域に強い関心を持つ人」
- 「自ら問題を発見し、積極的に学ぶ意欲のある人」
- 「芸術分野で自立する意欲のある人」
- 「芸術を通して、地域社会の発展に貢献する意欲のある人」

（入学前に修得しておくことを期待する内容）

- (1) 形態や空間などを観察し把握する力や描写力、構成力
- (2) 文章などを読み解く読解力や思考力
- (3) 自身の考えを整理し、的確に伝えることのできる表現力
- (4) 国内外で活躍するために必要な教養や異文化への理解
- (5) 数理科学や自然科学に対する基礎知識や論理的思考力
- (6) 他者と積極的に関わることのできるコミュニケーション能力

(多様な選抜で求める人材像)

(1) 一般選抜（前期日程）

十分な基礎学力を持ち、物事を観察し捉えた特徴を正確に表現する能力と与えられたテーマの内容を理解した上で、自ら考え、独創的な発想力を自身の得意とする媒体を通じて表現できる能力を備えた人を求めます。

(2) 一般選抜（中期日程）

十分な基礎学力を持ち、物事を観察し捉えた特徴を正確に表現する能力と自身の発想力を的確に表現できる能力を備えた人を求めます。

(3) 学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ）

高等学校等において学業・課外活動に優れた成績を修め、コミュニケーション能力と美術分野で優れた能力を有し、未知の芸術領域や新しい表現技法を探究する意欲のある人を求めます。

(4) 学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅱ）

十分な基礎学力を持ち、高等学校等において学業・課外活動に優れた成績を修め、論理的思考力やコミュニケーション能力を有し、芸術分野に興味・関心があり芸術を用いた活動を通して地域や社会に貢献する意欲のある人を求めます。

(5) 社会人特別選抜

十分な基礎学力を持ち、社会人としての経験を活かし、物事を捉える視点と表現力、コミュニケーション能力を備えた人を求めます。

(6) 編入学（3年次）

短期大学および専修学校の卒業者等で、大学で学ぶために必要な基礎学力を持ち、さらに高度な専門教育・研究を希望するとともに、未知の芸術領域や新しい表現技法を探究しながら自ら問題を発見・解決し、積極的に学ぶ意欲のある人を求めます。

Ⅱ 令和6年度入学者選抜の概要

1 選抜区分と募集人員

学部・学科	入学定員	選抜区分と募集人員							
美術学部 美術学科	100名	一般選抜 70名		学校推薦型選抜 30名					社会人 特別選抜
		前期日程	中期日程	推薦選抜Ⅰ 25名			推薦選抜Ⅱ		
				一般 推薦	特 別 推 薦				
					県内枠	市内枠		指定校枠	
		40名	30名	12名	5名	5名	3名	5名	若干名

※3年次編入学試験は若干名

2 入学者選抜試験実施日程

(1) 出願期間・試験日等

選抜区分			出願期間	試験日	合格発表日および 入学手続期間
一般選抜		前期日程	令和6年1月22日(月) ～2月2日(金)	令和6年2月25日(日) ～2月26日(月)	令和6年3月4日(月) 【入学手続】 令和6年3月11日(月) ～3月15日(金)
		中期日程		令和6年3月8日(金)	令和6年3月20日(水) 【入学手続】 令和6年3月22日(金) ～3月26日(火)
学校推薦型選抜	推薦選抜Ⅰ	一般推薦 特別推薦	令和5年11月1日(水) ～11月7日(火)	令和5年11月25日(土)	令和5年12月4日(月) 【入学手続】 令和5年12月6日(水) ～12月13日(水)
	推薦選抜Ⅱ		令和5年12月14日(木) ～12月20日(水)	令和6年2月3日(土)	令和6年2月7日(水) 【入学手続】 令和6年2月9日(金) ～2月14日(水)
社会人特別選抜			令和5年11月1日(水) ～11月7日(火)	令和5年11月25日(土)	令和5年12月4日(月) 【入学手続】 令和5年12月6日(水) ～12月13日(水)
編入学			令和5年11月1日(水) ～11月7日(火)	令和5年11月26日(日)	令和5年12月4日(月) 【入学手続】 令和5年12月6日(水) ～12月13日(水)

※本学では、令和6年度入学者選抜から、すべての選抜区分においてインターネット出願システムを導入します。インターネット出願では、インターネット出願サイトからの出願登録、入学検定料の支払いおよび提出が必要な出願書類が期日までに本学に到着していることが必要です。

Ⅲ 一般選抜（前期日程・中期日程）

1 募集人員

学部	学科	選抜区分・募集人員	
		前期日程	中期日程
美術学部	美術学科	40名	30名

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ「令和6年度大学入学共通テスト」において、本学が指定する教科・科目を受験した者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和6年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む。）および令和6年3月31日までに合格見込みの者
 - ⑥学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
 - ⑦本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

<注意事項>

※上記⑦により、本学において個別の入学資格審査を受けて出願しようとする者は、事前に出願資格審査を要するため、令和5年11月30日(木)までに本学事務局学生課に申し出てください。

3 出願期間

令和6年1月22日(月)から **2月2日(金)**まで

4 出願上の注意

- (1) 本学で実施する「前期日程」および「中期日程」は、併願することができます。
- (2) 本学を含む国公立大学の「前期日程」に合格し、入学手続きを行った者は、本学の「中期日程」を受験してもその合格者になりません。
- (3) 国公立大学の「推薦入試」等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学を受験しても合格者になりません。
- (4) 重複して他の国公立大学の入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。
- (5) 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は失格者となり、個別学力検査を受験することはできません。

5 選抜方法

大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査により選抜します。本学が実施する個別学力検査は、前期日程および中期日程で実施します。

6 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および配点等

選抜 区分	大学入学共通テスト ※ 1					個別学力検査等	総合点		
	教科	科目	配点						
前期 日程	国語	「国語」	200点	2教科2科目 選択。 ただし、1教科は国語、外国、数学から 選択とする。 (400点)		実技試験 (鉛筆デッサン) 300点 選択試験 (4科目から1科目を選択) ・着彩表現 ・色彩表現 ・立体表現 ・小論文 200点	900点		
	外国語	「英語」※ 2	200点						
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択 ※ 3	200点						
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」から1科目選択 ※ 3	200点						
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目選択 ※ 3	200点						
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」から2科目又は「物理」「化学」 「生物」「地学」から1科目選択 ※ 3、4	200点						
※ 1 100点満点の教科は200点満点に換算します。 ※ 2 外国語は「英語」とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を200点満点に換算して利用します。 ※ 3 複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。 ※ 4 理科の基礎を付した科目から2科目と基礎を付さない科目から1科目を受験した場合は、高得点となる科目を利用します。 ※ 5 過年度（令和5年度以前）の成績を利用することはできません。									
選抜 区分	大学入学共通テスト ※ 1					個別学力検査等	総合点		
	教科	科目	配点①		配点②			①+②	
中期 日程	国語	「国語」	200点	2教科2科目 又は2教科3科目選択。 ※ 5 (400点)	100点	1教科1科目 選択。 ただし、数学の場合は2科目 選択、理科の基礎を付した科目 の場合は2科目選択。 ※ 6 (100点)	実技試験 (鉛筆デッサン) 400点	900点	
	外国語	「英語」※ 2	200点		100点				
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 から2科目選択	200点		100点				
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」から1科目選択 ※ 3	-		-				100点
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」 から1科目選択 ※ 3	-		-				100点
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」から2科目 又は「物理」「化学」 「生物」「地学」から1科目選択 ※ 3、4	-		-				100点
※ 1 国語、外国語、数学のいずれか2教科を含む3教科3科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、①と②の得点を合わせて大学入学共通テストの配点とします。 ※ 2 外国語は「英語」とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を200点満点に換算して利用します。 ※ 3 複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。 ※ 4 理科の基礎を付した科目から2科目と基礎を付さない科目から1科目を受験した場合は、高得点となる科目を利用します。 ※ 5 3教科3科目以上受験した場合は、高得点の科目を利用します。 ※ 6 配点①で利用した科目を除いた、高得点の科目を利用します。 ※ 7 過年度（令和5年度以前）の成績を利用することはできません。									

7 個別学力検査の科目および配点

選抜区分	試験日	試験科目			配点
前期日程	令和6年2月25日(日) ～2月26日(月)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン	必修 (300点)	500点
		選択試験 4時間 ※小論文は2時間	着彩表現	左の科目から1 科目選択とする。 (200点)	
			色彩表現		
			立体表現		
			小論文		
中期日程	令和6年3月8日(金)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン	必修 (400点)	400点

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

8 合否判定

大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査を総合的に判定します。

9 試験会場

- ・前期日程 秋田会場（本学キャンパス）
- ・中期日程 秋田会場（本学キャンパス）および東京会場

10 合格発表日

- ・前期日程 令和6年3月4日(月)
- ・中期日程 令和6年3月20日(水)

Ⅳ 学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ（一般推薦・特別推薦）

1 募集人員

学部	学科	選抜区分・募集人員			
美術学部	美術学科	一般推薦	特別推薦		
			県内枠	市内枠	指定校枠
		12名	5名	5名	3名

2 出願資格

それぞれの区分ごとに掲げる要件のすべてに該当する者としてします。

選抜区分		出願要件
一般推薦		次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和6年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田県外に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
特別推薦	県内枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和6年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田県内(秋田市を除く)に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
	市内枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和6年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田市に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
	指定校枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 本学が指定する高等学校等を令和6年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者

3 出願期間

令和5年11月1日(水)から11月7日(火)まで

4 出願上の注意

- (1) 国公立大学の推薦入試（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜Ⅰ」および「推薦選抜Ⅱ」は、併願することができます。
- (3) 本学の学校推薦型選抜試験合格者は、本学を含む国公立大学の個別学力検査等を受験しても、その合格者になりません。
- (4) 他の国公立大学の推薦入試等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の学校推薦型選抜試験を受験することはできません。
- (5) 重複して他の国公立大学の入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。

5 選抜方法

学力検査（大学入学共通テスト）を免除し、調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類（11ページ参照）、実技試験（鉛筆デッサン）および面接により選抜します。

6 推薦選抜Ⅰ試験の科目および配点

選抜区分	試験日	試験科目			配点
一般推薦 特別推薦 (指定校枠を除く)	令和5年11月25日(土)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン	700点	900点
		面接	グループ面接	200点	
特別推薦 (指定校枠)		実技試験 4時間	鉛筆デッサン	700点	900点
		面接	個別面接	200点	

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

7 合否判定

実技試験および面接を総合的に判定します。

8 試験会場

秋田会場（本学キャンパス）

9 合格発表日

令和5年12月4日(月)

V 学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅱ

1 募集人員

学部	学科	募集人員
美術学部	美術学科	5 名

2 出願資格

次に掲げる(1)から(5)までの要件すべてに該当する者とします。

- (1) 高等学校、中等教育学校又は専修学校の高等課程を令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 芸術分野に興味・関心があり、本学において積極的に学ぶ意欲のある者
- (3) 出身学校長が責任を持って推薦する者
- (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者
- (5) 他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願していない者

3 出願期間

令和5年12月14日(木)から12月20日(水)まで

4 出願上の注意

- (1) 国公立大学の推薦入試(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜Ⅰ」および「推薦選抜Ⅱ」は、併願することができます。
- (3) 本学の学校推薦型選抜試験合格者は、本学を含む国公立大学の個別学力検査等を受験しても、その合格者になりません。
- (4) 他の国公立大学の推薦入試等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の学校推薦型選抜試験を受験することはできません。
- (5) 重複して他の国公立大学の入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。
- (6) 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は失格者となり、個別学力検査を受験することはできません。

5 選抜方法

大学入学共通テストおよび調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類(11ページ参照)、本学が実施する小論文試験および面接により選抜します。

6 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および配点等

選抜区分	教科	科 目	配点
推薦選抜Ⅱ	国語	「国語」	必修（100点）
	外国語	「英語」	必修（100点）
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左の教科から 3教科3科目 選択とする。 ただし、同一教 科からは1科 目まで選択と する。 （各100点）
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 科目または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	
			500点

注1 国語と外国語の配点は、200点満点の合計得点を100点満点に換算します。

注2 理科の「基礎」を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）は、2科目の受験で1科目とみなします。

注3 選択科目を複数受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

注4 過年度（令和5年度以前）の成績を利用することはできません。

7 個別学力検査の科目および配点

選抜区分	試験日	試験科目	配点
推薦選抜Ⅱ	令和6年2月3日(土)	小論文 2時間	200点
		個別面接	200点
			400点

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

8 合否判定

大学入学共通テスト、本学が実施する小論文および面接を総合的に判定します。

9 試験会場

秋田会場（本学キャンパス）

10 合格発表日

令和6年2月7日(水)

VI 調査書等の取扱いについて（一般選抜、学校推薦型選抜）

これまでの新型コロナウイルス感染症等の影響により、高等学校等における部活動や課外活動、スポーツ・文化関係の行事や大会、資格・検定試験等が中止、延期または規模縮小されてきたことを踏まえ、令和6年度入学者選抜においては、調査書等の点数化はいたしません。

提出する調査書等の出願書類については、以下の表を参考に記載してください。

区分	観点	ポイント（具体例等）
主体性	芸術に対する 興味・関心	・公募展や展覧会への出展等文化活動全般に対する参加状況 ・日常的に取り組んでいる芸術文化活動
	学習意欲	・学習における特徴や資格取得、検定への取り組み ・総合的な学習の時間の取り組み内容や評価 ・高等学校等での行事や学内運営に関わる活動の積極的参加
	探究心	・将来の職業への意識付けや進路選択に対する情報収集活動および行動力 ・異文化への理解や交流活動
協働性	コミュニケーション 能力	・校内、校外を問わず積極的に他者と関わろうとする態度 ・自身の属する集団でのリーダーシップの発揮
	地域・社会貢献性	・各種ボランティア活動への積極的な参加 ・地域の祭事や伝統芸能への参加
その他	特記事項	・部活動や課外活動などにおいて「特に顕著な成績等」を有している場合の成果

※既卒者や高等学校卒業程度認定試験合格者など、調査書の発行ができない方への代替措置については、学生募集要項で確認してください。

Ⅶ 社会人特別選抜

1 募集人員

学部	学科	募集人員
美術学部	美術学科	若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ令和6年3月31日までに満21歳に達し、社会人経験(※1)を3年以上有する者としてします。

- (1) 学校教育法第90条の規定に従い、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みのある者(※2)

※1 社会人経験には、夜間、定時制、通信制以外の学校(大学、短期大学、専門学校、予備校等)に在籍していた期間は含めません。

※2 出願資格(3)で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に出願資格審査を要するため、令和5年8月25日(金)までに本学事務局学生課に申し出てください。

3 出願期間

令和5年11月1日(水)から11月7日(火)まで

4 選抜方法

出願書類、実技試験(鉛筆デッサン)および面接により選抜します。

5 社会人特別選抜試験の科目等

選抜区分	試験日	試験科目	
社会人特別選抜	令和5年11月25日(土)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン
		面接	個別面接

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

6 合否判定

出願書類、実技試験および面接を総合的に判定します。

7 試験会場

秋田会場(本学キャンパス)

8 合格発表日

令和5年12月4日(月)

VII 編入学

1 募集人員

学部	学科	募集人員
美術学部	美術学科	3年次 若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者又は令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学に2年以上在学（令和6年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、当該大学における卒業に必要な単位のうち62単位以上を修得、または修得見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ総授業時間が1,700時間以上であること。）を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者

3 出願期間

令和5年11月1日(水)から11月7日(火)まで

4 編入学の年次および時期

- (1) 編入学の年次は、3年次とします。
- (2) 3年次編入学の時期は、令和6年4月とします。
- (3) 3年次編入学者の修業年限は、2年とします。

ただし、入学時における既修得単位の認定数等により、本学で定める所定の単位を2年間の在学中で修得できないと判定される場合は、2年を超える在学年数が必要となる場合があります。

4 選抜方法

出願書類、小論文、面接およびポートフォリオにより選抜します。

5 編入学試験の科目等

選抜区分	試験日	試験科目	
編入学	令和5年11月26日(日)	小論文試験 2時間	小論文
		面接（個別面接）	ポートフォリオ(A3サイズ1冊)を持参し、5分のプレゼンテーション後、質疑応答

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

6 合否判定

出願書類、小論文、面接およびポートフォリオを総合的に判定します。

7 試験会場

秋田会場（本学キャンパス）

8 合格発表日

令和5年12月4日(月)

Ⅸ その他

1 身体に障がいのある入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等を有する方は、受験上および修学上特別の配慮を必要とすることがありますので、出願前に本学事務局学生課に申し出てください。

(1) 相談の期限

- ・推薦選抜Ⅰ・推薦選抜Ⅱ・社会人特別選抜 令和5年10月2日(月)まで
- ・一般選抜(前期日程・中期日程) 令和5年12月15日(金)まで

(2) 相談の方法

所定の「相談申出書」に医師の診断書を添えて提出することとし、必要な場合は本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

(3) 申出先 秋田公立美術大学事務局学生課

2 令和6年度学生募集要項の発表時期・請求方法について

(1) 発表時期

- ・学校推薦型選抜(推薦選抜Ⅰ・Ⅱ)・社会人特別選抜・編入学 令和5年8月頃
- ・一般選抜(前期日程・中期日程) 令和5年10月頃

(2) 学生募集要項等の請求・閲覧方法

大学案内：テレメールまたは大学情報センターの「モバっちょ」を利用して請求できます。

学生募集要項等：インターネット出願に移行しますので、紙媒体での学生募集要項は発行しません。本学ウェブサイト(<https://www.akibi.ac.jp/>)からデータをダウンロードしてください。



3 令和5年度オープンキャンパス開催日

- ・7月29日(土)
- ・10月7日(土)(予定)

※感染症等の影響により、日程や内容を変更する場合があります。

4 入学者選抜試験に関する窓口

秋田公立美術大学 事務局学生課
〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
電話018-888-8105 FAX018-888-8101

5 本学へのアクセス

- ・JR秋田駅西口から秋田中央交通バス「新屋線」乗車、約20分「美術大学前」下車徒歩1分
- ・JR新屋駅から徒歩約15分



X 令和7年度入学者選抜の変更点について（予告）

令和6年度に実施する令和7年度入学者選抜（現高校2年生対象）の変更点について、以下のとおり予告します。ただし、今後一部修正や変更となる場合がありますので、本学から発表される情報を随時確認してください。

1 募集人員

一般選抜および特別選抜の募集人員を以下のとおり変更します。

- (1) 一般選抜中期日程の募集人員を30人から24人とし、一般選抜の募集人員を70人から64人とする。
- (2) 学校推薦型選抜の募集人員を30人から36人とする。
- (3) 学校推薦型選抜の推薦選抜Ⅰについて、一般推薦の募集人員を12人から16人とする。
- (4) 学校推薦型選抜の推薦選抜Ⅰについて、特別推薦県内枠の募集人員を5人から6人とする。
- (5) 学校推薦型選抜の推薦選抜Ⅱについて、募集人員を5人から6人とする。

◎変更後の入学定員および選抜区分と募集人員

入学定員		選抜区分と募集人員						
100人	一般選抜 <u>64人</u>		学校推薦型選抜 <u>36人</u>					社会人 特別選抜
	前期日程	中期日程	推薦選抜Ⅰ <u>30人</u>				推薦 選抜Ⅱ	
			一般推薦	特別推薦				
				県内枠	市内枠	指定校枠		
	40人	<u>24人</u>	<u>16人</u>	<u>6人</u>	5人	3人	<u>6人</u>	若干名

（変更前）

入学定員		選抜区分と募集人員						
100人	一般選抜 70人		学校推薦型選抜 30人					社会人 特別選抜
	前期日程	中期日程	推薦選抜Ⅰ 25人				推薦 選抜Ⅱ	
			一般推薦	特別推薦				
				県内枠	市内枠	指定校枠		
	40人	30人	12人	5人	5人	3人	5人	若干名

2 大学入学共通テスト利用教科・科目

(1) 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テスト					個別学力検査			総合点
教科	科目	配点		合計	科目	配点	合計	
国語	『国語』	① 200	② 200	400	実技試験 「鉛筆デッサン」	300	500	900
外国語	『英語』							
数学	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』、『数学Ⅲ』、 『数学Ⅳ、数学Ⅴ、数学Ⅵ』							
地理歴史	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』	-			選択試験 「着彩表現」 「色彩表現」 「立体表現」 「小論文」	200		
公民		-						
理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	-						
情報	『情報Ⅰ』	-						

① 最高得点の1教科1科目を利用します。
② ①で利用した科目を除いた最高得点の1科目を利用します。

※1 国語、外国語、数学のいずれか1教科1科目を含む2教科2科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、同一教科からは1科目のみ利用します。
※2 100点満点の科目は200点満点に換算し、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。
※3 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を200点満点に換算して利用します。
※4 個別学力検査の選択試験は、着彩表現、色彩表現、立体表現、小論文の4科目から1科目を選択してください。
※5 過年度（令和6年度以前）の成績を利用することはできません。

(2) 一般選抜（中期日程）

大学入学共通テスト					個別学力検査			総合点
教科	科目	配点		合計	科目	配点	合計	
国語	『国語』	① 200×2	② 100	500	実技試験 「鉛筆デッサン」	400	400	900
外国語	『英語』							
数学	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』、 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』	-						
地理歴史	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』	-						
公民	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	-						
理科	『情報Ⅰ』	-						
情報	『情報Ⅰ』	-						

① 最高得点の2教科2科目を利用します。100点満点の科目は200点満点に換算します。
② ①で利用した科目を除いた最高得点の1教科を利用します。200点満点の科目は100点満点に換算します。

※1 国語、外国語、数学のいずれか2教科2科目を含む3教科3科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、同一教科からは1科目のみ利用します。
※2 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を200点満点に換算して利用します。
※3 過年度（令和6年度以前）の成績を利用することはできません。

(3) 学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅱ）

大学入学共通テスト				個別学力検査			総合点
教科	科目	配点	合計	科目	配点	合計	
国語	『国語』	100	500	小論文試験	200	400	900
外国語	『英語』	100					
数学	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』、 『数学Ⅲ、数学Ⅳ、数学Ⅴ』	100×3					
地理歴史	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、						
公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合、歴史総合、公共』						
理科	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』						
情報	『情報Ⅰ』		面接試験	200			
※1 国語、外国語を含む5教科5科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、同一教科からは1科目のみ利用します。							
※2 200点満点の科目は100点満点に換算し、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。							
※3 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点の合計得点を100点満点に換算します。（リーディング50点、リスニング50点）。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点）を利用します。							
※4 過年度（令和6年度以前）の成績を利用することはできません。							

※予告内容については、今後修正となる場合があるため、令和6年度に発行される令和7年度学生募集要項で必ず確認してください。

XI 令和5年度入学者選抜結果

1 入学者選抜状況（一般選抜、学校推薦型選抜および社会人特別選抜）

（人、倍）

選抜区分		募集人員	出願者数	出願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
一般選抜	前期日程	40	110	2.8	97	2.4	41	40
	中期日程	30	209	7.0	108	3.6	30	23
小 計		70	319	4.6	205	2.9	71	63
学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ	一般推薦	12	55	4.6	55	4.6	23	23
	特別推薦 （県内枠）	5	16	3.2	16	3.2	5	5
	特別推薦 （市内枠）	5	10	2.0	10	2.0	5	5
	特別推薦 （指定校枠）	3	3	1.0	3	1.0	3	3
	小 計	25	84	3.4	84	3.4	36	36
学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅱ		5	9	1.8	9	1.8	5	5
社会人特別選抜		若干名	7	－	7	－	1	1
合 計		100	419	4.2	305	3.1	113	105

2 合格者成績概要（一般選抜）

選抜区分	区分	総合成績 (900点満点)
前期日程	最高点	723.00
	最低点	380.00
	平均点	478.60
中期日程	最高点	702.00
	最低点	416.00
	平均点	527.70

※学校推薦型選抜および社会人特別選抜の合格者成績概要、不合格者の成績概要は公表していません。

3 入学者選抜状況（編入学）

（人）

選抜区分	募集人員	出願者数	出願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
編入学	若干名	3	－	3	－	2	2

秋田公立美術大学

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

TEL 018-888-8105 FAX 018-888-8101

<https://www.akibi.ac.jp>